学校番号	3033

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学) 美術特講	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	プリント教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生徒が個別の感じ方や考え方を基にして主題を生成し、個性豊かで創造的に表現することに留意しながら学習を進めます。
・美術Ⅰでは扱わない素材や造形的技法、時間のかかる大きな作品制作に取り組むことで、対象や事象を捉える造形的視点を豊かにするとともに、自分の表したいことを実現するため思考力・判断力を働かせ発想や構想を練る力の向上を目指します。
・振り返りシートを使い進度に応じた細かな対話を繰り返すことで、自らの取り組み内容を振り返り次の活動に生かしながら制作活動を進めていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】様々な素材の特性や技法の効果について理解を深めるとともに、表現の意図に応じて表現方法を創意工夫し個性豊かで創造的に表すことができる。

【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、独自性や自分らしさを発揮しながら主題を生成し発想や構想を練ることができる。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、暮らしの中の様々な対象や事象からよさや美しさなどの価値や心情などを感じ取る感覚の働きを大切にし、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点を豊かにするために必要な形、色彩、量感、材質、技術といった知識について理解を深めている。 ・主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、自然や自己、社会と向き合う上で美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し、表現形式について考え構想を練っている。 ・他者の作品に対し多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。	・主体的に表現の創造的な活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	鋳造「バッグチャームをつくろう」	【鋳造】低融点金属を使ってバッグチャームをつくろう ・制作工程を理解する ・凹凸のある鋳型を生かした図案を考える ・鋳型をつくる ボール紙にデザインを転写し、ベース部分と浮き彫り(凸)にしたい部分をカッターで切り抜く ・鋳込み ガスコンロで金属を溶かし、鋳型に注ぐ ・離型 金属が冷え固まったら作品を取り出す ・研磨 金工やすりでバリを取り去り、耐水ペーパーで表面を研磨 ・金具付け 卓上ボール盤で穴を開け、金具をつける	a:・凹凸のある鋳型成形の仕組みを理解し丁寧に型をつくり成形している ・素材の特性や使用する道具の使い方、制作工程を理解している ・研磨の仕組みと効果を理解し、丁寧に仕上げている b:実用できる美しさとサイズや凹凸を生かしたオリジナルな造形とのバランスを考え図案を練っている c:・積極的に制作意図の実現に向けて取り組もうとしている ・制作工程の全体像を見通して計画的に取り組もうとしている ・取り組み内容を振り返り、次の取り組みに生かそうとしている	取り組み状況 鋳型 提出作品	下絵用紙 提出作品	取り組み状況 振り返りシート
後期	自由制作	【表現】自由制作 絵画、デザイン、彫刻など自分の希望する分野でテーマを設定し、作品制作をする ※進路で鉛筆デッサンなどが必要な人はこの期間で取り組むことができる ・主題を決定する 取り組みたい主題を決定し、道具や技法、作品サイズなどを考え、構想を練る ・下絵(または図面など)をつくる ・作品制作 各分野の制作工程を理解し、取り組む 【鑑賞】相互鑑賞 ・お互いの作品にコメントをおくる	a:・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解し課題設定している ・制作工程を理解している ・道具や技法の特性を生かし表現している b:・主題を生成し、その実現に向かって発想や構想を練っている ・下絵（または図面）で表現を工夫している c:・表現活動に関心を持ち、自分で設定した制作意図の実現に向かって主体的に取り組もうとしている ・制作全体に対し見通しを持って取り組もうとしている ・取り組み内容を振り返り、次の取り組みに生かそうとしている b:他者の作品の造形的なよさや美しさ、発想や構想の独自性と表現の工夫など多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている	取り組み状況 制作途中の作品 提出作品	構想シート 下絵用紙 構想シート 提出作品 ワークシート	取り組み状況 制作途中の作品 振り返りシート 取り組み状況 提出作品 振り返りシート

	フィンガーペインティング「友達を描こう」・	【絵画】フィンガーペインティング「友達を描こう」 180×90cm 大の鳥の子和紙に等身大の友達を描く ・ポーズをとった友達を撮影 ・A4 に印刷した友達の写真をもとに画面に拡大転写する ・指を使ってアクリル絵の具の白黒のみで描く 【鑑賞】 授業にて制作した作品を展示、相互鑑賞する	a:・実物大の人物を描くときに必要な造形の要点を理解し、実物大の人物の形・立体感・質感を捉えている ・アクリル絵の具の特性を生かし表現している b:・人物の動き、光と影の関係などから構図を工夫している ・明暗階調の幅広さ、指を使ったタッチが生むリズムや躍動感を生かしている ・全体と部分のバランスを意識している c:・主体的に主題の実現に向けて、表現を工夫しようとしている ・制作全体に対し見通しを持って取り組もうとしている ・取り組み内容を振り返り、次の取り組みに生かそうとしている b:他者の作品の造形的なよさや美しさ、発想や構想の独自性と表現の工夫など多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている	提出作品 振り返りシート	制作中の作品(構図) 提出作品 交流用紙	取り組み状況 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※　授業時間数や担当者の都合により、実施順序や内容に変更がある場合があります。